

沖縄県教育大綱(案)の骨子

大綱策定の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、沖縄県の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策展開の方針を定める。

大綱の対象期間

平成29年度から平成33年度まで

教育の目標

施策展開

創造性・国際性に富む人材と生涯学習の振興

自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成する。

平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な県民を育成する。

学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追求し、生涯学習社会の実現を図る。

幅広い教養と専門的能力を培うとともに、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材を育成する。

1. 潤いと生きがいのある生涯学習社会の実現
2. 自ら学ぶ意欲を育む学校教育の充実
3. 多様化、高度化する社会の変化に対応した教育の推進
4. 教育の機会均等を図るための子どもの貧困対策の推進
5. 地域を大切に、誇りに思う健全な青少年の育成
6. 家庭・地域の教育機能の充実
7. 豊かな感性を育む文化の継承と発展
8. 新しい時代を展望した教育行政の充実
9. 健康な体をつくり県民が輝くスポーツの振興
10. 私立学校教育の振興
11. 大学教育の充実と基盤の強化
12. 大学による社会貢献の推進